

三人分ノ日給（一日金四円七十六銭）ヲ残り二四人ニ平均ニ増給セシメシト口頭ヲ以テ嘆願シタルニ因ル

六 経過

(1) 十月六日午後零時二十分組合本部員岡田助雄及従業員松尾保外五名ハ本社々長室ニ於テ社長西川忠孝工場長原田好次ト會見

岡田助雄ヨリ

従業員工場ニハ職工ノ定期昇給制度ナク十年勤続者ニシテ未ダ日給一円五十銭カラ一円七十銭位ニシテ現下ノ物價騰貴ノ際妻子ノ有ル者ハ生活困難ニ付定期昇給ノ制度ヲ設ケテ賞ヒメイ合春労働組合ニ加盟シテ直様此ノ嘆願ヲ行ハント思ツタガ自各ガ之ヲ制止シ其ノ機會ヲ待ツタノデアアルガ去ル九月中三名ノ職工ガ退職シタガ會社ハ此ノ缺員ヲ補充セズ平常通り操業シテ居ルノデ従業員ノ労働負担ハ三人分

加重サレタノデアアル故ニ此ノ際従業員ハ三人缺員デアツラニ後前通り能率ヲ擧ゲルカラ缺員三人分ノ日給（四円七十銭）ヲ残り二十四人ニ平均ニ増給シテ賞ヒ度イサモナケレバ日給二円以上ノ者ニハ金五銭日給二円未満ニシテ勤続五年以上ノ者ニハ金十銭又ハ十五銭右以外ノ者ニハ金五銭ノ賃銀ヲ値上ガサレタイト口頭ヲ以テ嘆願シタルニ

西川社長ヨリ

目下事業不振ノ為メ毎週曜日ニ休業シテ居ル状況デアアルガ尚三人ノ缺員ガアツラモ仕事ガ足りナイ状態デアアルコトハ職場デモ皆ガ知ラ居ルコトト思フ當工場ハ全部自動式織機製産ノ新聞用インキハ別トシテ普通人手ヲ要スル印刷用色インキノ製造高ハ一月一人平均三十キロ乃至四十キロヲ製造シ得ル能力アルニ物ラズ現在ハ十三キロ又ハ十三キロ半位程度ノ製造能率ニシテ尚能率増進上余カマリ且ツ近ノ